

輝

Ki

Se

Ki

25・26
合併号

汐

新施設 航空実習館

2021年1月発行

東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会 広報誌

令和2年4月3日(金)、満開の桜が咲き誇る春の麗かな日に、都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス 汐梨ホールにて、入学式が挙行了されました。

本年度は品川キャンパス・荒川キャンパス合わせて、本科313名、本科4年次編入学生3名、専攻科26名の新生が式典に臨みました。渡辺校長先生からの温かな式辞に加え、島田理事長、小池東京都知事よりビデオメッセージを頂きました。新型コロナウイルスの影響を鑑み、保護者の参列は叶いませんでしたが、後日開催された保護者会では、先生方が作成された入学式のビデオを視聴しました。一年生の担任の先生方、当日式典に参列が出来なかった保護者に対しての心温まる配慮を頂きありがとうございました。

令和2年度 入学式

令和2年度 一年生 担任紹介

- Q1: 専門科目
Q2: 趣味・特技
Q3: お気に入りの学食メニュー
Q4: コロナ禍でご苦労されたことや工夫したこと
Q5: 産技高専の良いところ
Q6: 学生達の今後の成長に向け、一言エールをお願いします

5組

齋藤 敏治 (サイトウ トシハル) 先生

Q1: 宇宙物理学(宇宙放射線) Q2: 天体観望、写真 Q3: おでんや野菜の煮物 Q4: 学内での感染予防と自宅での予防。実験実習のため、無水エタノールの準備やアクリル板の設置 Q5: やりたいことが見つければ、実行できる環境があること Q6: 今はやりたいことを見つけるために多くの経験を積むこと。地道な努力はすぐに結果は出ないけれども、近い将来の自分に対する投資です。目的をもって楽しい学生生活を過ごしてください。



6組

瀬山 夏彦 (セヤマ ナツヒコ) 先生

Q1: 機械要素学、トライボロジー Q2: 登山と風景写真 Q3: コロナ禍でなくなりましたが秋刀魚の塩焼き Q4: なるべく楽天的に解釈し自分自身・学生のモチベーションを保つ努力をした。学生と直接触れ合う機会がなくなりお互いの調子を把握しにくくなった...等々このような時代に一生懸命頑張っている学生の皆さんはとても立派だと思います。 Q5: 自由で個性を尊重する校風、様々なことに自由にチャレンジできる雰囲気 Q6: 幸せに生きてゆくことが益々難しい時代に入ったと思いますが、①高度な専門性を持つ仕事、②人間の生きる根源に関わる仕事、は強みを持つように思います。本校で勉強する工学は①②のいずれにも当てはまります。しっかり勉強してぜひ幸せを勝ち取り、幸せな社会を作ってほしいと思います。



7組

宇田川 真介 (ウダガワ シンスケ) 先生

Q1: 高速熱流体(ジェットエンジン、衝撃波、燃焼波) Q2: ドライブ、夜景撮影(最近なかなか時間が取れません...) Q3: お弁当は390円で量も多く、コスパが良いと思います Q4: 入学早々遠隔授業で学生と接する機会がなかなかもてず非常に困りました。オンデマンド教材作りに追われ、かなりストレスでした。 Q5: 学生のやりたい事へ学校や後援会から設備、費用など大きなバックアップがあること。(他校でここまで手厚いバックアップはあまり耳にしません。) Q6: 産技高専で過ごす5年間は振り返ってみるとあつという間です。あつという間の10代が有意義で実り多ければ、20代に飛躍的な成長が起これば充実した社会生活を送れると思います。皆さんの学生生活が有意義で実り多いものであるよう、微力ながら手助けして行きたいと思っています。



8組

乾 展子 (イヌイ ノブコ) 先生

Q1: 英語 Q2: 物を捨てること。よく聞く「断捨離」です。 Q3: ハヤシライス Q4: 私も主人も遠隔授業、子供は遠隔授業+時間割付き家庭学習で、家のいたるところで授業が行われ、時間と部屋の確保が大変でした。合間の家事は手を抜くという工夫で乗り切りました。 Q5: 自分らしさを失くさず学校生活をおくれるところ Q6: 全力で学び、楽しんで下さい。そして全てにおいて考え、工夫し、やってみることが大切です。失敗すればやり直せばいいんです。失敗で人生がだめになることはないから。



コロナ禍での学校の様子



新型コロナウイルスの影響でしばらくはリモート授業が続きましたが、7月により通学に戻りました。しかし新しい生活様式になり、学校での生活には少々変化があるようです。

学校でのコロナ対策は、エントランス・各教室・図書室・食堂等に消毒液の設置。教卓及び各研究室にシールドの設置。蜜を避けるためエレベーター、冷水機の使用禁止。サーモカメラが2階にあり、使用中の教室は全てドアが開いています。学生に対してはマスク着用の徹底、毎朝Webで検温・健康管理アンケートを入力してもらい、健康管理をしています。様々な制限がある中、学生はまじめに楽しく各教室で取り組んでいます。



コロナ禍での学生食堂



今までのカフェテリア方式からお弁当販売に切り替えた学生食堂。おいしくて栄養たっぷりの品々を紹介します。

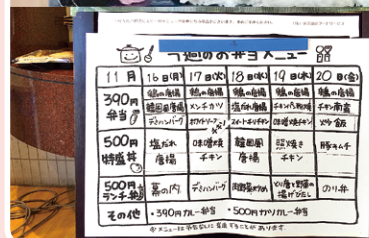
お弁当は7種類。唐揚げ弁当、カレー、カツカレーは常時販売。毎週日替わりで390円2種類、500円2種類。学生が利用しやすいよう、食堂のほか4階と6階ではワゴン販売もしています。残念ながら、通常営業に戻るまではラーメン、うどん等の汁物販売はしないようですが、こうして毎日お弁当を販売していただけるのはとても有り難いことです。

「唐揚げがジューシー！」



学生のコメント

「カレーは旨味たっぷり！毎日食べても飽きない。」



「おかずの種類が多いのがうれしい。」



学生食堂のチーフとお話を伺いました。

『ホワイトボードに「いつもおいしいです」と書いてあることが嬉しかったです。友達に、「この弁当は何を食べてもおいしいよ!」って話しているのが聞こえたり。本当にみんなから力をもらっています。』

部活動紹介

吹奏楽部

活動日	月・火・木・金 週4回（本番前は水・土・日の追加あり）
部員構成	1年6名、2年4名、3年2名、4年1名、5年1名
部長	R3 梅北 佳士
顧問(先生)	大古田 隆 乾 展子 山本 昇志

こんにちは！ 産技高専荒川の吹奏楽部です。

私たちは高専祭や学校見学会などの学校行事、交通安全イベントや区主催の演奏会などの地域行事で主に演奏をしています。また、年に一度、定期演奏会も開催しております。今年は感染症の影響で楽しみにいただいていた老人保健施設への訪問演奏が中止になってしまうなど異例な事態が連続していますが、打開策を講じ、活動を続けています。

産技高専が誇る豊かなサウンドを是非、聴きにいらして下さい!! また、随時部員募集中なので気軽にご連絡ください!

今年の高専祭は
オンライン開催でした

オンライン用動画の撮影をしている様子(汐梨ホールにて)



部活動紹介

バドミントン部

活動日	水・金 週2回
部員構成	1年15名、2年10名、3年14名、4年9名、5年6名
部長	R3 永岡 泰斗
顧問(先生)	真志取 秀人 中野 正勝 堀 滋樹

一人の学生の熱い要望で同好会から始まったバドミントン部。当初は、体育館に学生がポツンと一人だけということもありましたが正式にクラブ活動になって、はや8年。今では部員も増えて、春と秋の大会を目標に楽しく練習に励んでいます。今年はコロナの影響で外部の大会は全て中止。代わりに、今

回は校内で大会を自主企画しグループに分かれ団体戦で競いあいました。例年の秋は、荒川校、品川校、サレジオ高専の三校での交流大会があるので、来年度の優勝を目指して今後も練習に励んでいきます。

試合の様様



作戦を立てています



校内で白熱の団体戦



真剣な眼差しのサービス



〔部長〕 R3 永岡 泰斗 さん

部員は、優しく楽しい人ばかりで、厳しすぎず緩すぎずちょうどよい感じの部活です。未経験者も半分くらいいるので気楽に入学してほしいです。

〔前部長〕 R5 大川 佳織 さん

友人に誘われて入学しましたが運動不足解消にぴったりの部活です。週二回なので民謡研究部と兼部していて、今はドラムの演奏が楽しいです。みんな仲良く和気あいあいと汗を流す爽やかな時間を過ごしています。



〔顧問〕 真志取 秀人 先生

好きな食べ物メロン

小惑星探査機『はやぶさ2』のニュースチェック



部活動紹介

海洋環境研究部

活動日	火・木 週2回 平日は未来工房にて活動 不定期にてセーリング
部長	W4 山田 来一
顧問(先生)	鈴木 弘 池原 忠明

『高専で唯一船に乗れる、造れる』をテーマに活動しています。
平日は未来工房にて、主に足漕ぎ船の制作を行っています。
その他に不定期にて、ヨットに乗って湾外までセーリング、釣り等を行っています。

朝日が昇る頃、横浜のヨットハーバーより出発！



釣りに夢中の部員



少し波が出てきました。



ヨットの帆の張り方を学びます。



海洋生物解剖調査？
釣ってきたカサゴ。



味覚調査？
煮付けにしておいしく頂きました♪

クラブ活動

ほかにもたくさんのクラブ活動があり、学生たちは学業との両立を図りながら、そして新型コロナウイルスによる様々な制限があるなか、工夫しながら活動が続けています。

部 活 動		同 好 会 ・ 愛 好 会
陸上競技部	バドミントン部	将棋同好会
サッカー部	フットサル部	戦略研究同好会
バスケットボール部	音楽部	ロボット研究同好会
バレーボール部	奇術部	マルチメディア研究同好会
柔道部	人力飛行機部	家庭科同好会
剣道部	航空工作部	数学研究クラブ同好会
卓球部	電気通信部	航空機整備同好会
水泳部	民謡研究部	折り紙研究同好会
テニス部	吹奏楽部	合唱同好会
ソフトテニス部	茶華道部	ダンス同好会
軟式野球部	応用物理研究部	鉄道ジオラマ同好会
自転車整備部	海洋環境研究部	ボルダリング同好会
ワンダーフォーゲル部		スキー同好会
複数のクラブに所属し活動している学生も多く、なんと5つ掛け持ち!のツワモノも。 --- ある1年生のクラブ活動掛け持ち生活 ---		TPRG 愛好会
		写真愛好会
		天文研究愛好会
		経済愛好会
		うさぎ愛好会

私は現在、ロボ研、海洋研、人力飛行機、水泳、卓球の5つのクラブ・同好会に入っています。

平日は、主にロボ研または海洋研、時々人力飛行機で活動しています。夏季は水泳でも活動しました。卓球はなかなか行けていませんが、機会があればと思っています。

休日は、ロボコンが近くなるとロボ研の活動が忙しくなったり、不定期で海洋研での船や海釣りを楽しむこともあります。

面白そうなクラブ・同好会の種類の多さに、入学前から楽しみな反面悩みましたが、結局入りたいと思ったものに入りました。毎日忙しいですが、とても充実しています。それぞれの活動内容や人との繋がりが、勉強にも息抜きにもなっていると感じています。

高専祭

令和2年10月24日(土)・10月25日(日)、コロナ禍の高専祭は動画による「オンライン開催」という新たな形で実現されました。
困難を乗り越えた高専祭実行委員と、創意工夫した学生たちに大きな拍手を!



高専祭実行委員 委員長 R4 小用 彩夏 さん(写真右から2人目)にインタビュー!

Q. 高専祭を終えてひとことお願いします。

初めてのことでただで疲れましたが、ひとまず大きな問題もなく終わることができ良かったです。

Q. 苦労したことや工夫したことはありますか?

新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催は決定しましたが、具体的にどのような形式にするか悩み苦労しました。学校側とも何度も話し合いを重ね、最終的にYouTubeを使用した動画配信を行う形となり、企画の募集方法なども工夫しました。

Q. 実行委員をやって良かったことはなんですか?

普段は関わることのない他学年との交流ができることは、実行委員をやっていて良い点だと思っています。そして今年は新しいものを生み出す大変さと、成功したときの達成感を味わうことができました。

Q. 来年度の実行委員に向けアドバイスを!

来年度もどのような形で開催されるかはわかりません。どんな状況でも対応できるよう、沢山の選択肢を準備しておくと思えます。



↑ 開催当日、緊張の面持ちの高専祭実行委員。
後援会高専祭委員から、お菓子や飲み物を差し入れて応援しました!

高専 ロボコン

令和2年11月8日(日)、「第33回 全国高等専門学校ロボットコンテスト2020」の関東甲信越大会が、ロボコン史上初めての「オンライン」形式で開催されました。本校の学生は、^{せきれい}汐黎ホールと教室からYouTubeでのライブ配信で競技を披露しました。今年の競技課題は『**だれかをハッピーにするロボットを作ってキラリ輝くパフォーマンスを自慢しちゃおうコンテスト**』。いつものような対戦形式ではなく、それぞれのパフォーマンスを審査員が点数化するという方法で、これまで以上に自由度が高

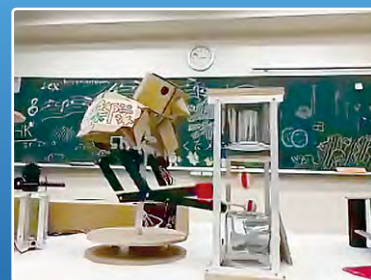
くかつ難しい大会となりました。

本校からはロボット研究同好会の4チームが参加、一時は上位に食い込み健闘したものの、残念ながら全国大会に駒を進めることは出来ませんでした。しかしながら、3チームが協賛社からの特別賞を頂くことが出来、今後に向けた足掛かりとなりました。その中には1年生だけのチームがあり、大きな自信に繋がったことでしょう。

未来工房にて、絶賛製作中！



^{せきれい}大会当日、汐黎ホールにて最終調整。本番に向け高まる緊張！↑

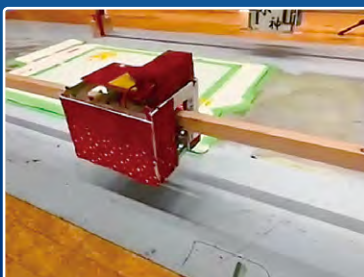


都立産技高専(荒川)Dチーム



都立産技高専(荒川)Aチーム

ONLINE



都立産技高専(荒川)Bチーム



都立産技高専(荒川)Cチーム

荒川キャンパス 後援会のご紹介

後援会とは・・・

保護者の方みなさまが「後援会会員」です。

後援会理事にはそれぞれの分野に特化した委員会があり、より身近なところから学生たちの活動が円滑に進むようバックアップしています。

会長よりご挨拶



後援会 会長 大江 英樹

今年度より会長となりましたA4の大江です。

コロナ禍で学校の様々な行事やイベントが中止・縮小となり、後援会もほとんど活動できない状況が続いています。皆様から貴重な会費をいただいているが、何もできずにおり、大変申し訳ありません。後援会の目的である「学生の学校生活の充実」のために、withコロナで後援会としてできることを1つでも2つでもやっていきたいと考えております。皆様のアイデアやご意見をお待ちしています。

微力ながら後援会の発展のために尽力してまいりますので、引き続き、皆様のご理解ご協力をお願いします。

常任理事会

常任理事会は正副会長、書記、会計、監事、各委員長で構成され、後援会の活動を支える縁の下のもちです。

理事会・常任理事会の運営とともに、予算や事業計画案の策定などを行っています。今年度はコロナの影響で活動が思い通りにいきませんが、理事会メンバーのチームワークでこの難局を乗り切っ

ています。

活動頻度も多く大変なこともあります、先生方や他学年の保護者との交流もあり、やりがいを実感する場面もあります。皆さんの常任理事会の参加をお待ちしています。学生の充実した学生生活のために一緒に汗を流しましょう!!

メンバー

[会長]	A4 大江	[書記]	A3 高橋
[副会長]	A5 和田		T2 平川
	T5 佐久間		1-7 石塚
	T3 富永		1-7 矢野
	T2 梅原	[監事]	T4 梅澤
	T2 下山		A3 松原
	A2 金子		1-5 深井
[会計]	A2 吉田		
	1-5 小西		



↑ 令和2年9月26日(土)後援会総会にて

コンテスト支援委員会

青春を飾るステージに立つ学生たちのオーディエンスとして活動する我々ですが、今年度は突然訪れた空前の災いともいべき渦中となり、行動抑制を余儀なくされ、鳥人間コンテストをはじめ数々の行事が中止になってしまい、学生たちの落胆を目の当たりにしました。しかし直後から縮小でなんとかオンライン開催

となった高専ロボットコンテスト参加学生のみならず、来年の開催を信じて、最大限の感染防止を施しながら少しずつ一步一步、未来へ着実に進もうとする学生の力強さに光り輝く、勇姿を見せていただいています。そんな彼らを、後援会・保護者・先生方と一体となり、今後も盛り上げていきたいと考えます。

メンバー

[委員長]	W4 山崎		
[委員]			
W4 矢島	W2 鈴木		1-6 根本
T3 小村	1-5 村上		1-7 川久保
A2 内山	1-6 豊田		

高専祭委員会

今年度の高専祭はオンラインでの開催となり、毎年恒例のバザーは残念ながら見送りとなってしまいました。皆さまには毎年バザー品の提供など、ご協力していただきありがとうございます。

今年度の活動として、いつかバザーが再開できる事を願って、バザーの流れの確認や在庫品の整理を行いより良いより

楽しい高専祭バザーを目指しています。また、オンライン高専祭という新しい試みに挑戦している学生の応援として、お菓子の差し入れを行いました。

新しい生活様式が必要とされる今、高専祭バザーもグレードアップして、またお会いできる日を楽しみにしています。

メンバー

[委員長] A4 丹野

[委員]

R4 清宮	A3 清水	W2 小畑
R4 渡辺	A3 渡辺	1-6 末廣
W4 石井	W3 吉田	1-7 高見澤
T3 山本	T2 神谷	1-8 梅村
R3 原嶋	T2 高嶋	1-8 大島
A3 齋藤	W2 桑原	

広報委員会

この広報誌「輝汐(きせき)」を発行しています。高専、学生そして後援会の活動を学校内外に知ってもらうことを目的に、様々な行事や部活などを取材して記事にしています。

メンバーは「高専のことをもっと知りたい」という人はもちろん、「写真を撮るのが好き」「文章を書くのが好き」「パソコンが得意」「デザインが出来ます」など、各

自の得意分野を活かして活動しています。出来上がった広報誌は在校生や新入生に配布するほか、後援会サイトにも掲載されます。

今年は各行事が大幅に縮小され、例年2回発行している広報誌が1回となりましたが、皆さまのご協力により何とか発行することが出来ました。

メンバー

[委員長] W3 梅埜

[委員]

W4 村山	A2 宮脇	1-5 田中
W3 板橋	W2 鈴木	1-6 戸川
T2 内山	1-5 左口	1-7 友澤

卒業祝賀委員会

卒業祝賀委員会は、卒業を祝う催し、卒業記念品の選定、卒業アルバムの制作支援を行っています。後援会委員8名、高橋委員長をはじめ学生委員17名、永井先生をはじめ5年担任の先生で協働し活動しています。コロナ禍で昨年度は

卒業祝賀会の開催はできませんでした。今年もパーティー形式の卒業祝賀会は開催できませんが、何か記念に残ることができないかと話し合いを重ねています。卒業生保護者の皆様のお力添え宜しくお願いします。

メンバー

[委員長] A5 久間

[委員]

T5 小林	A5 藤崎	W5 小林
T5 佐久間	A5 和田	
A5 白倉	W5 岩田	

後援会では同好会・愛好会の運営をバックアップしています

--- 同好会・愛好会運営費助成のご案内 ---

[助成対象者] 荒川キャンパス学生を対象として年間10回以上の活動実績がある同好会、愛好会、研究会など

[助成対象経費] 会の活動に必要な経費

例) 物品・備品などの購入費、大会参加に要する参加費・交通費・宿泊費、レンタカーや資器材などのレンタル料

[助成費用] 年間1回限り、1団体につき原則10万円を上限

[助成受付期間] 7月より受付を開始し、12月末まで

[申請手続き] ①申請書(※1)に必要書類(※2)を添付して学生室まで提出

※1 申請書は学生室前のキャビネットの中にあります。

※2 会の構成や活動実績がわかる書類、助成申請経費の詳細や使い道がわかる書類

②後援会理事会に出席して申請内容のプレゼンテーション

[問い合わせ] 荒川キャンパス後援会事務室まで(月・木・金 10:00-15:00)

施設紹介 航空実習館

荒川キャンパスに出来た新しい施設「航空実習館」を紹介します。

航空実習館の中に入ると、まず、目立つのは航空機です。実習用に使える航空機が設置されています。実のところここに運搬するまでの通路が狭く、主翼を外して運搬したそうです。実習館に搬入してから組み立てています。それを学生の手でやったそうですが、良い勉強になったことでしょう。



左の写真は航空機の操舵と計器の学習用機材です。動作がわかりやすいように操舵と計器が連動します。



右の写真は航空機の計器、姿勢指示の源となるジャイロです。学生に体感しやすい機械式のジャイロです。手元の角度を変えても、ジャイロは安定して一定した姿勢を維持します。他にもラダーの実験装置、ワイヤー張力の調整の練習器具、見えない内部の亀裂を発見する非破壊試験機など、学生が実体験できる機材がとりそろえてあります。

先生および参加している学生は、熱心に講義と取り組んでおられるように感じました。ここで学んで卒業した学生達に、これからの航空機の安全な航行を期待しましょう。



高専生の活躍の軌跡は、広報誌「輝汐」のバックナンバーでもご覧いただけます。

バックナンバーはこちらから→

<http://tmcit-supporters.org/wordpress/kiseki/>



東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会
〒116-0003 東京都荒川区南千住8-17-1
後援会WEB <http://tmcit-supporters.org/>

後援会へのお問い合わせ
Email: kouenkai@g.metro-cit.ac.jp
Tel: 03-3805-2558 (月・木・金 10:00-15:00)

後援会WEB



編集後記

コロナ禍の学生の活動は、努力や工夫が随所に見られ、大変でありながらもとても貴重な経験をしているのだな、と感じました。そんな中の広報誌は、先生方や学生の皆さんのご協力により何とか発行することが出来ました。この場を借りてお礼申し上げます。有難うございました。 後援会 広報委員一同